

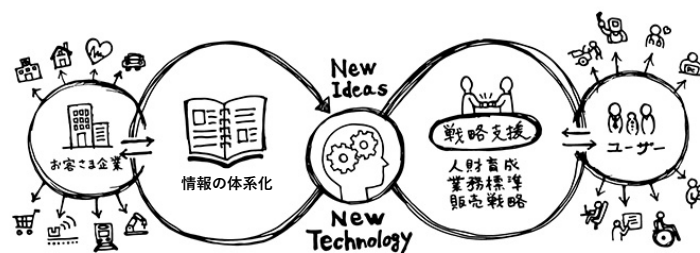
2025年9月期 第2四半期連結決算説明

CMC GROUP



株式会社 シイエム・シイ

製品・技術情報を知り尽くし、お客さま企業に寄り添う、
「DXを影で支える黒子企業」



創業60年、
常に変化をしながら、
持続的に成長



大手お客さま企業との
長年の信頼のお付き合い



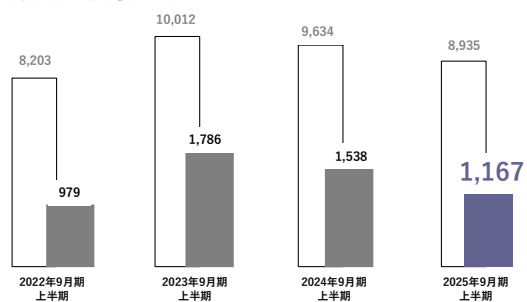
磐石の財務基盤により、
成長戦略への投資や
資本政策を機動的に実施

業績

製品モデルサイクルや販売計画の変更等で
売上高、営業利益は減収減益も
経常利益、純利益は増益

不透明な市況を踏まえ、通期予想を見直し
(株主還元に変更なし)

[売上高/営業利益 推移] (百万円)



成長戦略の進捗状況

生成AI活用など、
時代の変化に対応した事業拡大

- ・ 情報を起点とした新ビジネスに注力
- ・ 製品訴求情報を構造化、販売戦略を支援する基盤を開発

グループ共通事業の拡大
に向け、拠点を再構築

- ・ アジア、欧州拠点を再編



- 1 | 業績報告
- 2 | 業績見通し
- 3 | 株主還元
- 4 | 成長戦略の進捗状況
- 5 | 参考資料

1 | 業績報告

売上高、営業利益は前期比、減収、減益も 経常利益、純利益は、増益を確保

単位:百万円

	2024年9月期 上半期(実績)	2025年9月期 上半期(実績)	前年同期比	上半期予想比
売上高	9,634	8,935	▲7.3%	▲10.6%
売上総利益	3,531	3,214	▲9.0%	-
営業利益	1,538	1,167	▲24.1%	▲16.6%
営業利益率	16.0%	13.1%	▲2.9ポイント	▲0.9ポイント
経常利益	1,461	1,482	+1.4%	+1.6%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	955	980	+2.6%	+8.9%
EPS	72.06円	74.28円	+2.22円	+6.45ポイント
ROE	5.0%	4.7%	▲0.3ポイント	-

6

【売上高】

前期比7.3%減の89億35百万円。

【営業利益】

前期比24.1%減の11億67百万円。

【経常利益】

前期計上した一時的な費用が無いことに加え、
為替差益や投資有価証券売却益により、
前期比1.4%増の14億82百万円。

【親会社株主に帰属する中間純利益】

前期比2.6%増の9億80百万円。

以上の結果、
売上高、営業利益は減収、減益も
経常利益、純利益は増益。

貸借対照表

CMC GROUP | 情報価値のサステナビリティを目指して

単位:百万円

資産の部	2024年9月末	2025年3月末	差額
流動資産	17,610	17,301	▲309
（内、現預金）	12,320	12,617	+296
固定資産	8,798	8,649	▲148
資産合計	26,408	25,950	▲458
負債及び純資産の部	2024年9月末	2025年3月末	差額
流動負債	3,552	2,932	▲619
固定負債	1,927	1,953	+26
負債合計	5,480	4,886	▲593
株主資本	19,995	20,052	+56
その他	932	1,011	+79
純資産合計	20,928	21,063	+135
負債純資産合計	26,408	25,950	▲458

【自己資本比率】

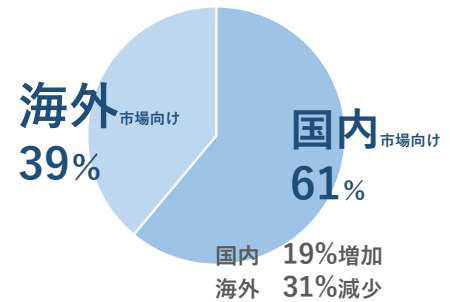
自己資本比率は80%水準。

Manualsは、製品モデルサイクルや販売計画の変更等が影響 Knowledgeは、デジタル変革推進活動の取組みが順調に拡大

単位:百万円

売上高	2024年9月期 上半期		2025年9月期 上半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
Manuals	3,950	41.0%	2,663	29.8%	▲32.6%
Knowledge	5,304	55.1%	5,870	65.7%	10.7%
その他	380	3.9%	401	4.5%	5.6%

ご参考) 仕向け先別売上高



* 国内 国内市場向けの商材・サービス
* 海外 海外市場向けの商材・サービス

【Manuals】

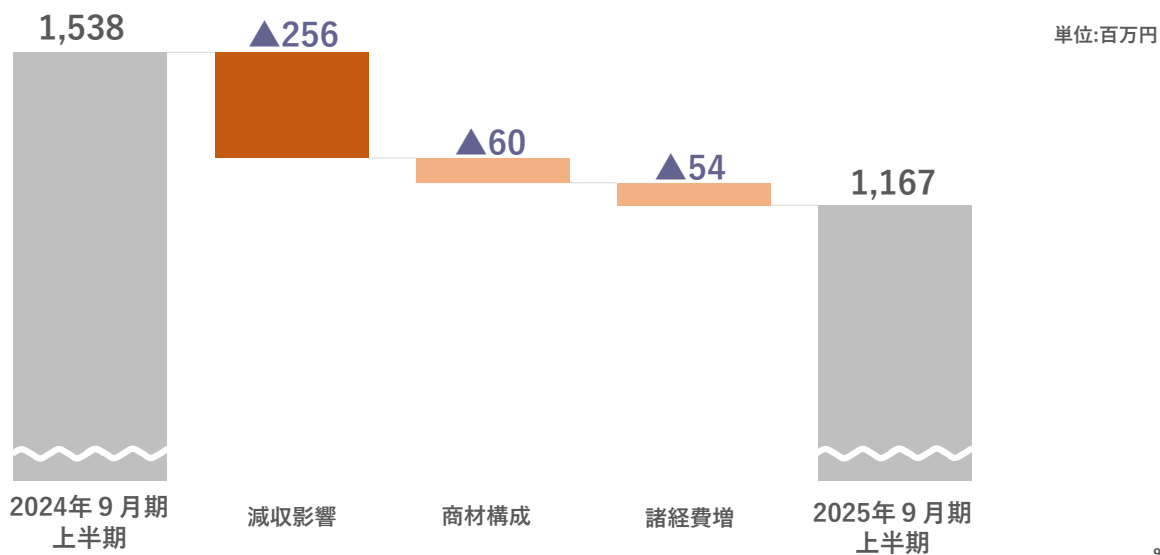
お客さま企業の製品モデルサイクルに加え、
販売計画の変更、延期、中止等が影響し、減収。

【Knowledge】

お客さま企業に寄り添った、
デジタル変革推進活動の取組みが順調に拡大。

ご参考) 仕向け先別売上高
海外市場向けが前期比31%減少、
国内市場向けが前期比19%増加。

CMC（個別業績）における売上高の減少が影響



【営業利益増減要因】

売上高の減少、特に、CMC単体の売上減少が大きく影響、
商材構成の変化や諸経費の増加により、減益。

2 | 業績見通し

不透明な市場動向や受注動向により 予想を修正 変革に向けた取組みは継続

	2024年9月期	2025年9月期 (今回予想)	前期比	※2025年9月期 (期初予想)	単位:百万円
売上高	19,523	18,000	▲7.8%	22,000	
営業利益	2,975	2,400	▲19.3%	3,600	
営業利益率	15.2%	13.3%	▲1.9ポイント	16.4%	
経常利益	3,182	2,600	▲18.3%	3,700	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,078	1,850	▲11.0%	2,400	
EPS	156.72円	140.16円	▲16.56円	180.88円	
ROE	10.5%	8.7%	▲1.8ポイント	11.1%	

※2025年5月13日に、「2025年9月期 第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で開示

11

【通期業績予想を見直し】

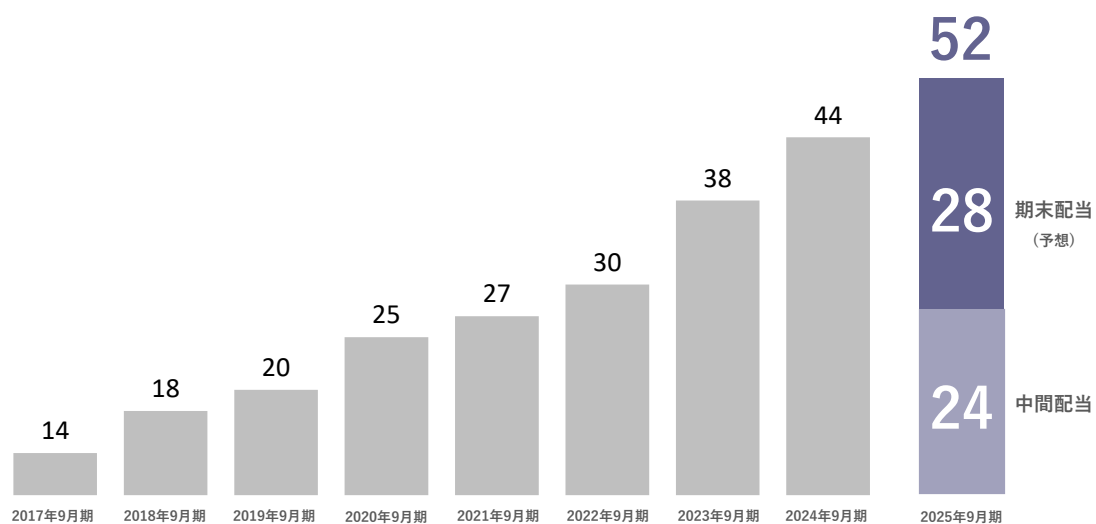
外部環境の変化に伴う市場動向や受注動向が不透明であることから、通期業績予想について見直し。

外部環境に影響されない、強固なビジネスモデルをめざし、事業変革に向けた取組みは継続。

外部環境に影響されない、唯一無二の強固なビジネスモデルを構築するため、事業変革の手を緩めず、お客さまの心を動かす企業を目指してまいります。

3 | 株主還元

期初計画通り、8期連続増配



【中間配当の実施】
利益還元を機会を充実させるため、
今期より、中間配当24円を実施。

【期初計画通り、連続増配】
安定的に継続的な増配を目指す方針のもと、
年間配当52円、8期連続の増配予想。

自己株式は取得継続 連続増配と合わせ、株主還元を実施

項目	内容	進捗状況(4月末)
株式の種類	当社普通株式	当社普通株式
株式の総数	48万株（上限）	22万株
取得額の総額	9億円（上限）	約3.6億円
取得期間	2024/11/18～2025/9/30	—

【自己株式の取得を継続】
取得予定枠48万株に対し、4月末で22万株を取得。
今後も、機動的に取得を実施。

4 | 成長戦略の進捗状況

お客さま企業の黒子として 情報価値の循環を支える基盤づくりをご支援

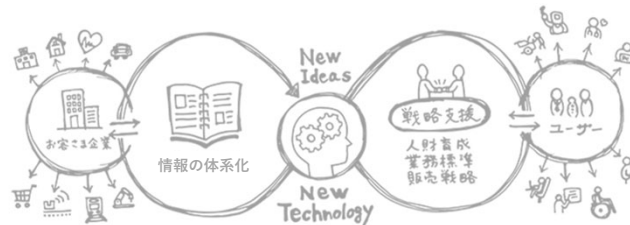


【情報価値のサステナビリティ】

お客さま企業の黒子として、情報を必要とする人へ

「必要な時に」、「必要な情報を」、「最適な方法」で提供する情報価値の循環、
それを実現するための基盤づくりを推進。

情報を起点とした新たなビジネスに注力 生成AI活用など、時代の変化に対応した事業拡大へ



お客さま企業の…

製品・技術情報

データ構造化サポートツール



詳細はこちら <<https://info.knowledgemaster.jp/>>

業務情報

業務標準化サポートツール



KAIZEN FARM

詳細はこちら <<https://kaizenfarm.jp/>>

製品・訴求情報

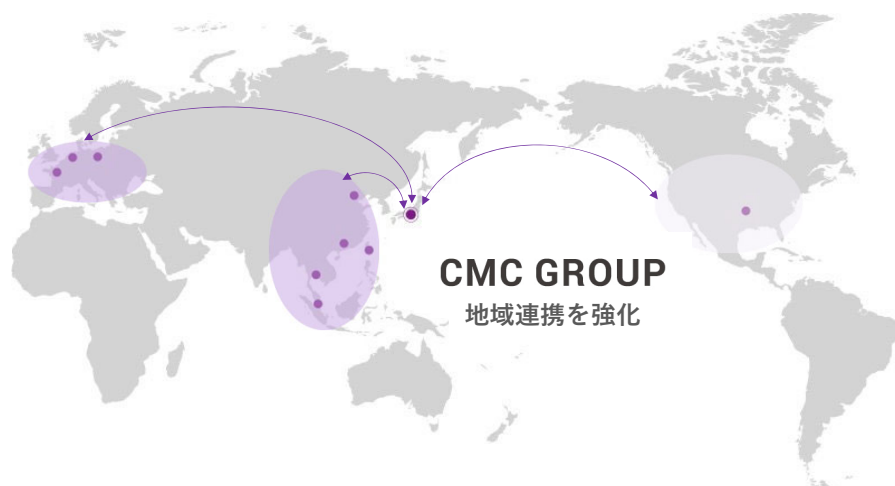
New

製品訴求に必要な情報を構造化し
販売戦略を支援する基盤を開発

(ビジネス変革：生成AI活用など、時代の変化に対応した事業拡大)

お客さま企業に寄り添いながら グループ共通事業の拡大に向け、拠点を再構築

2023年以降
アジア、欧州
で拠点を再編



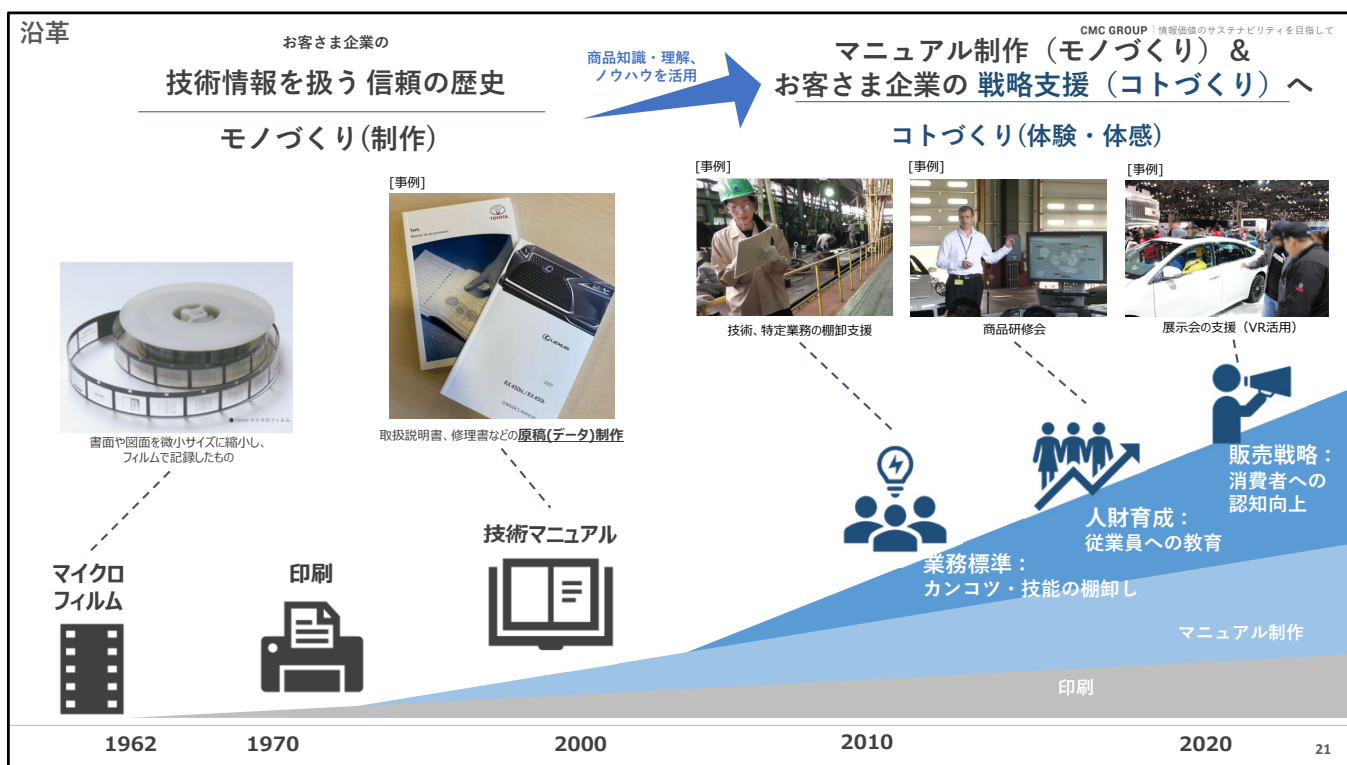
18

(海外戦略：グループ共通事業の拡大に向け、拠点を再構築)

CMC GROUP

2025年9月期 第3四半期累計期間の決算発表は、
2025年8月8日(金)を予定しております。

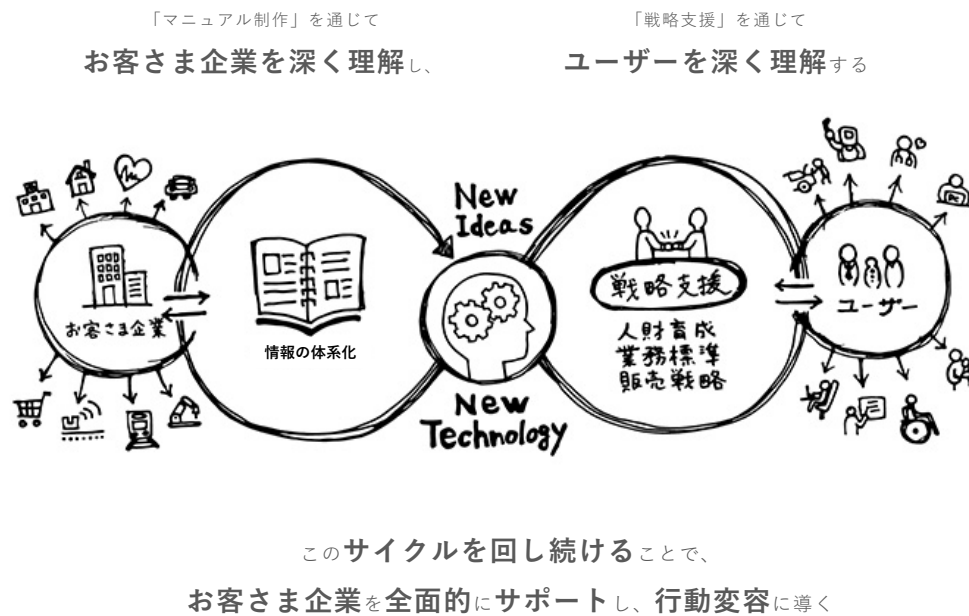
5 | 参考資料



・企業（商材）の寿命は約30年。
お客さま企業の技術情報を扱い続けながら、時代の変化に対応し、商材を変化。

モノづくり：マイクロフィルムにはじまり、印刷、技術マニュアルなど
コトづくり：業務標準、人財育成、販売戦略など
業界拡大：モビリティ・製造業・サービス業

・情報を必要とする人へ
「必要な時に、最適な方法で、必要とする」情報を伝える、という
ビジネスの本質は変えず、時代に合った形にビジネスモデルを変革・成長させる。



【当社グループのビジネスモデル戦略】

- ・「情報の体系化」とは、
技術情報・お客さま情報・製品知識・現場でのカンコツなど、
お客さまを深く理解すること。
- ・「戦略支援」とは、
「情報の体系化」で培ったノウハウを活用し、人財育成・業務標準・販売戦略などを通じて、
お客さま企業を全面的にサポートすること。



時代の変化に対応し、
変わり続ける

0 個

創業時から続く
商材の数



一流企業に鍛え上げられた
品質と信頼性

約 60 年

大手自動車会社との
取引年数



仲間づくりと
グループ総力の結集

約 6 倍

グループ3社
M&A前後の
営業利益増加



圧倒的なナレッジと経験を持つ
マニュアル業界最大手

約 50 %

大手自動車会社における
技術マニュアルの
当社シェア



先端技術の
開発・活用

約 25 %

グループ全従業員
ICT人財比率



利益・配当
継続成長

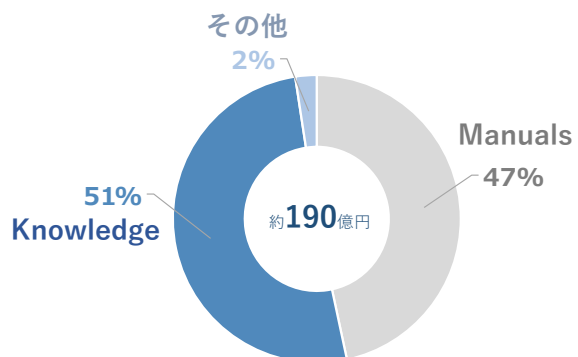
7 期連続

直近の実績で
7期連続増配

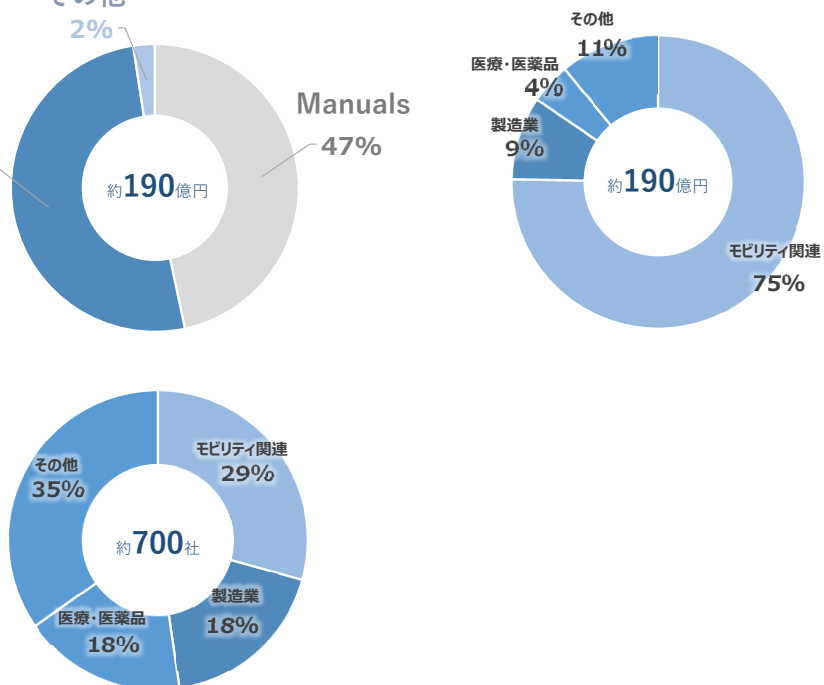
当社グループの特徴を6つの数値で表現。

1. 創業時から続く商材数：0個
2. 大手自動車メーカーとの取引年数：約60年
3. M&A後のグループ会社の営業利益：約6倍
4. 大手自動車メーカーにおける技術マニュアルのシェア：約50%
5. グループ全従業員のICT人財比率：約25%
6. 7期連続の増配

売上構成 |



顧客構成 |



North America

アメリカ



CMC PRODUCTIONS USA, INC.

Europe

ポーランド



CMC Group Poland Sp. zo.o.

オランダ



CMC Group Europe B.V.

フランス



CMC Group Europe B.V.

Asia

中国



広州国超森茂森信息科技有限公司
北京国超森茂森网络科技有限公司

台湾



台湾森茂森科技股份有限公司

タイ



CMC GROUP ASIA CO., LTD.

シンガポール



CMC GROUP ASIA CO., LTD.

海外

8ヶ国11拠点

経営指標

CMC GROUP 情報価値のサステナビリティを目指して

連結損益計算書	単位	22年9月期通期	23年9月期通期	24年9月期通期	25年9月期 予想
売上高	百万円	17,917	18,451	19,523	18,000
売上総利益	百万円	6,860	6,858	7,275	6,700
営業利益	百万円	2,590	2,617	2,975	2,400
経常利益	百万円	2,964	2,873	3,182	2,600
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,003	1,762	2,078	1,850
売上総利益率	%	38.3	37.2	37.3	37.2
営業利益率	%	14.5	14.2	15.2	13.3
経常利益率	%	16.5	15.6	16.3	14.4
当期純利益率 ※1	%	11.2	9.6	10.6	10.3

※1 当期純利益率 = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 売上高

その他の指標	単位	22年9月期通期	23年9月期通期	24年9月期通期
BPS(1株当たり純資産額)	円	1,315.42	1,428.67	1,554.78
EPS(1株当たり当期純利益)	円	150.56	132.97	156.72
ROE	%	12.0	9.7	10.5
ROA	%	13.6	12.1	12.4
PER	倍	7.9	10.7	7.6
配当性向	%	19.9	28.6	28.1
従業員数	名	909	925	862

この資料は、株式会社シイエム・シイ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

株式会社シイエム・シイ 経営企画部 経営企画室 I R担当 052-322-3386

I R サイト <https://www.cmc.co.jp/ir/>